

いまの社会を、憲法通りにつくり変えよう

憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース

650-0012 神戸市中央区北長狭通 5-2-10・兵高教組会館 4F

電話：078-366-6855 FAX：078-366-6856

Eメール：kenpou-hgkyodo@s9.dion.ne.jp

HP：https://kenpou-hyougo.sakura.ne.jp/

憲法を活かそう

No.977

2024年10月17日

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを

たたかい続けよう



兵庫県憲法共同センターなどは8日、神戸市三宮で憲法を生かす昼休みパレードを行いました。

東遊園地での出発集会で松田隆彦日本共産党県委員長がスピーチ。石破茂首相は手のひら返して国会の議論を避けて解散・総選挙に逃げ込もうとしており、国民に「納得と共感」と言うが首相自身も含めた裏金疑惑解明に背を向けている。

参加者は「裏金議員は落選を」「カジノ・万博やめろ」「私の税金戦争につかうな」と訴えて繁華街をパレードしました。

と指摘。希望ある政治を開くために総選挙で日本共産党を伸ばす決意を表明し、県知事選でも信頼と安心の県政をつくる「憲法県政の会」のおおさわ芳清さんを推薦して頑張ると述べました。

2024.10.10

うやむや許さぬ

神戸学院大教授 上脇博之さん

今回の衆院選は、名付けるなら「裏金解散・総選挙」だ。自民党は裏金問題をうやむやにしたいだろうが、選挙戦の争点にすべきである。石破茂首相が一部の裏金議員を非公認とした対応は、マイナス100点がマイナス95点になったに過ぎない。たとえ刑事責任を問われなくても議員には会計責任者に対する監督責任がある。裏金議員を公認すること自体がまっとうではない。

有権者は裏金問題を「うやむやにさせない」という意思を投票で示すべきだ。裏金作りは議員が個々にやったのではなく、派閥が組織的に行っている点で政党のあり方が問われている。野党共闘が進み「自民対野党」の構図になれば選択肢は見えやすいが、そうなるか不明だ。比例代表も重視し、裏金防止策を含め自分が求めている政策を実行できる政党に1票を投じてほしい。【聞き手・塩路佳子】

総選挙で改憲を阻止しよう!

憲法9条を守る玉津の会恒例の10月9日の日宣伝、高津橋の交差点でスタンディングをしました。



<<壊憲阻止・戦争法等廃止・野党共闘・原発・行動案内>>

※10/19(土)各地戦争法廃止の19日行動、(大丸前は中止)

注:19日は衆院選で変更有

◆◆◆地域や団体の催し◆◆◆

★★★ 11月3日(日)

13時半~

神戸市役所センター合唱団60周年演奏会

場所:神戸新聞松方ホール

池辺晋一郎指揮による

『悪魔の飽食・混声合唱組曲』(初演40周年)

料金:一般¥3000など、国際会館プレイガイド等

(問い合わせ)078-672-1015